

STAGE+を楽しむ(158)(HP 収載)

—ドニゼッティの《愛の妙薬》—

1. 始めに

前報(157)に引き続き、STAGE+の《愛の妙薬》の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回はナディーン・シエラとブリン・ターフェル共演の《愛の妙薬》の演奏を選びました。

ナディーン・シエラとブリン・ターフェルが《愛の妙薬》で共演
ロイヤル・オペラ・ハウス

収録日: 2023年10月5日

いま世界で高い注目を集めるスターオペラ歌手の代表格に挙げられるナディーン・シエラとブリン・ターフェル。この夢のような共演がロンドンのロイヤル・オペラ・ハウスで実現しました。演目はドニゼッティの喜劇《愛の妙薬》。ローラン・ペリーによる晴れやかな演出がキャストの魅力を存分に活かしており、シエラの快活なアディーナ、ターフェルのコミカルな演技が光るドゥルカマールがひとときわ輝いています。セスト・クアトリーニによる指揮も魅力的で、軽やかさと輝かしさに溢れたドニゼッティの音楽を最良の形で届けてくれます。

ソリスト:

リパリット・アヴェティシヤン (テノール)、ナディーン・シエラ (ソプラノ)、ブリン・ターフェル (バスバリトン)、サラ・デュフレーヌ (ソプラノ)、ボリス・ピンハソヴィッチ (バリトン)

演奏:

コヴェント・ガーデン・ロイヤル・オペラ・ハウス合唱団、コヴェント・ガーデン王立歌劇場管弦楽団

指揮:

セスト・クアトリーニ

曲目:

ガエターノ・ドニゼッティ 歌劇《愛の妙薬》



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencer とルーターに対するCDクリーナーの処理を行っています。今回も、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンブ端子を装着しています。さらに今回も、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施しています。

ドニゼッティの愛の妙薬は、スペランツァ・スカップッチ指揮ウイーン国立歌劇場管弦楽団のOTTAVA TVの配信で試聴し、[OTTAVA.TVを楽しむ\(20\)](#)で報告しています。

収録は、コヴェント・ガーデンのロイヤル・オペラ・ハウスで、オーケストラはピットでの演奏であり、いかにもピットの演奏という音がしています。

ソリストは、ソプラノのナディーン・シエラやバスバリトンの布林・ターフェルなど当代の人気歌手を揃えての公演です。

アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにBrooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続にアースアキュライザーを使用してみたことで、ソリスト達のアリアも、合唱陣の歌唱もダイナミックで迫力がります。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LANポートにフェルトダンプ端子を装着し、さらに Brooklyn DAC+ と仮想アース Crystal E との接続にアースアキュライザーを使用してみたことで、オペラのダイナミックな歌唱が再現されています。

以上